

わ か や マ ガ ジ ン

和歌山が人

2025.

1



目次

P1.【今月のphoto】

和歌山の伝統、串柿の鏡餅

P2.【ご挨拶】

和歌山県拠点支局長より年頭のご挨拶

【統計Pickup】

和歌山県の令和6年産うめ収穫量 大幅減少

ー 受精不良により着果数減少 ー

P3.【Topics 1】

「みえるらべる」で環境にやさしい農産物をPRしませんか？

【Topics 2】

農業経営基盤強化準備金制度

【農福連携】

「秋の実り 笑来市(エコイチ)」

(ノウクマルシェ)に参加！

P4.【お知らせ】

・令和6年度農林水産関係補正予算が決定しました！

・牛乳でスマイルプロジェクト

【旬の野菜レシピ】

おもわず作りたくなる、旬の野菜レシピをご紹介します♪

和歌山の伝統、串柿の鏡餅
(和歌山県拠点)

お正月の鏡餅に干し柿を飾るのは、関西地方の特徴的な習慣だそうです。特に和歌山県では昔から串柿が広く飾られています。1串5個の串柿は「ひとり(1個)ひとり(1個)が皆(3個)幸せに」、1串10個の場合は「いつもニコニコ(2個2個)仲むつ(中6つ)まじく、共に白髪(白い粉)の生えるまで」という意味があります。皆さま良いお正月をお過ごしください。

発行・編集

近畿農政局和歌山県拠点

〒640-8143

和歌山市二番丁3 和歌山地方合同庁舎5階

TEL : 073-436-3831



和歌山県拠点HP

ご挨拶



新年あけましておめでとうございます。

昨年4月に就任し、県内の生産現場等にお伺いさせていただき現場の実態や課題など様々なことを学ばせていただいた一年でした。

その中で、日本の食料を支えるため頑張っておられる、生産者や関係団体、そして、生産者に寄り添って応援していただいている小売店の取組等に触れ、そうした取組みを消費者の皆さんに向けてもっと発信していくことが必要だと実感したところです。

本年も、生産者、関係団体等の皆さんのところへ積極的にお伺いし、農政の情報提供をするとともに、地域課題やニーズを農政へ繋ぎ、和歌山県の農林水産業の発展のため微力ではございますが取組んで参ります。また、地域の情報発信もこれまで以上に充実させたいと考えています。

本年もよろしくお願い申し上げます。

近畿農政局和歌山県拠点 地方参事官 中根 繁

統計Pickup

和歌山県の令和6年産うめ収穫量 大幅減少 — 受精不良により着果数減少 —

図1 うめの都道府県別収穫量の割合

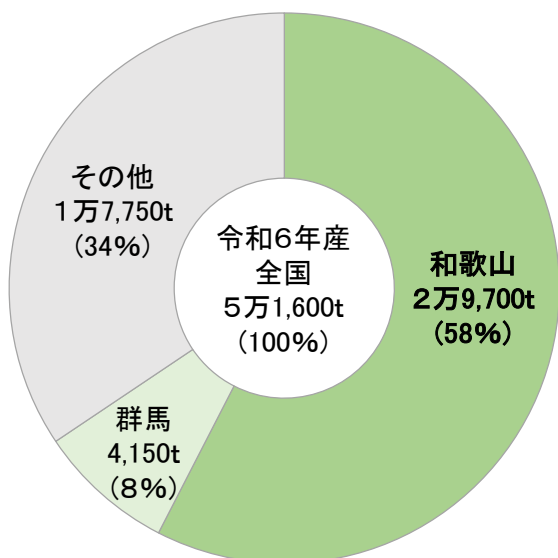
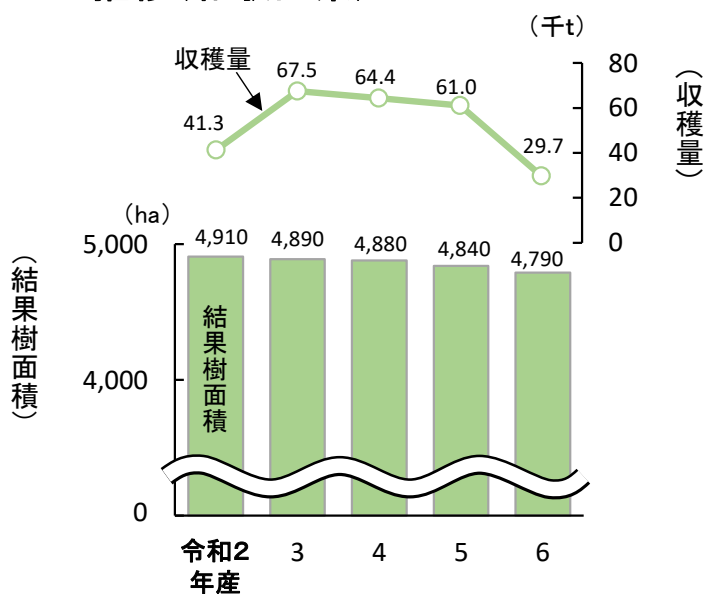


図2 うめの結果樹面積及び収穫量の推移(和歌山県)



資料：農林水産省近畿農政局統計部 令和6年11月26日
公表「近畿における令和6年産うめ収穫量等の概要
(和歌山県)」(図2も同じ。)

農林水産省近畿農政局
統計部公表資料の
詳細はこちら →



農林水産省大臣官房
統計部公表資料の
詳細はこちら →



農林業センサス

農林業センサス 2025



5年に1度の一斉調査

2025年農林業センサス(令和7年2月1日現在)を実施します。

調査期間

令和6年12月中旬～令和7年2月末

令和7年1月中旬～令和7年2月末

令和7年10月上旬～令和7年12月末

農林業経営体調査

農山村地域調査(市区町村調査)

農山村地域調査(農業集落調査)

円滑な調査の実施に向けて、ご協力をお願いいたします。

また、調査票はオンラインによる回答も可能です。

Topics 1

「みえるらべる」で環境にやさしい農産物をPRしませんか？

農林水産省は、生産者の温室効果ガス削減や生物多様性保全に貢献する環境負荷低減の取組みを、星の数で分かりやすくラベル表示（愛称：みえるらべる）して消費者に伝える「見える化」を推進しています。



見る × 選べる
みえるらべる

生産者・小売事業者の皆さん、消費者に分かりやすいラベルを通じて、温室効果ガス削減や生物多様性保全の努力を伝える、「見える化」にぜひ取り組んでみませんか。
詳細はホームページでご確認ください。



こちらから

Topics 2

農業経営基盤強化準備金制度



農業経営基盤強化準備金制度についてはこちらから

経営所得安定対策等の交付金を活用して、計画的に農業経営の基盤強化（農用地、農業用の機械・施設等の取得）を図る取組を税制面で支援します。

なお令和7年度以降※、農業経営基盤強化準備金を積み立てる場合、農業経営基盤強化促進法に基づき市町村が策定する地域計画において農業を担う者として位置づけられていることが必須となります。

※ 令和7年度税制改正において、農業経営基盤強化準備金制度の延長が認められることが条件となります。

「秋の実り 笑来市(エコイチ)」(ノウフクマルシェ)に参加！

農福連携

12月8日（日曜日）、「社会福祉法人つばさ福祉会 エコ工房四季（和歌山県串本町）」において、地域とのつながりや、農業、商工、福祉のつながり、いろいろな繋がりを大切にしたいという思いから、「つながり」をテーマに『秋の实り 笑来市（エコイチ）』が開催されました。「笑来市」の笑来（エコ）には、「みんなに笑顔になってもらい、幸せが来るように」との思いが込められています。



ノウフクマルシェには、和歌山県セルフセンターをはじめ、農福連携に取り組む農業者、福祉関係者、地元の事業者、NPOなどが出店し、昨年を上回る約500名を超える来場者がありました。

この日は風が強く、展示物が飛ばされるハプニングもありましたが、来場者に有機農産物等に関するアンケートを実施した他、食料の安定供給に関するパンフレット・みどりの食料システム戦略に係るパンフレットなどの配布、動物ウンチを展示し食への関心を誘うなど、食と農に関する取り組みをPRしました。



Instagram



facebook

<エコ工房四季>

〒649-4115

和歌山県東牟婁郡串本町古座1004番地

Tel 0735-72-1900 fax0735-72-1991

お知らせ

令和6年度農林水産関係補正予算 が決定しました！

令和6年度農林水産関係補正予算の概要

総額8,678億円で昨年度より500億円弱の増額

<5つの柱（重点事項）>

- 新基本計画推進集中対策
- 物価高騰等の影響緩和対策
- 「総合的なTPP等関連政策大綱」に基づく施策の実施
- 持続可能な成長に向けた農林水産施策の推進
- 防災・減災、国土強靱化と災害復旧等の推進

詳しくはこちら！



牛乳でスマイルプロジェクト

今年の冬も みんなで「ミルク鍋」&「ミルク料理」を楽しもう！

#私のミルク鍋
写真合成特設サイト
お気に入りの写真を
テンプレートと合成！

「鍋料理」
以外もOK！

牛乳・乳製品を使った
料理をつくって
#私のミルク鍋をつけて
写真投稿しよう！

#私のミルク鍋
2024.12.15 Sun →
2025.1.31 Fri

MILK YOGURT BUTTER 金ケ乳

農林水産省は一般社団法人Jミルクとともに、「牛乳でスマイルプロジェクト」を立ち上げ、牛乳・乳製品の消費拡大に取り組んでいます。

牛乳を飲んで、乳製品を食べて
酪農家さんを応援しましょう！



詳しくはこちら！



旬の野菜レシピ

おもわず作りたくなる、旬の野菜レシピをご紹介します♪

【じゃがいものオムレツ】



<材料> 18~24cmのフライパン1個分

- ・じゃがいも 中2個
- ・卵 3個
- ・豆乳または牛乳 大さじ1
- ・塩 小さじ1/2
- ・胡椒 少々
- ・オリーブオイル 大さじ2（お家にある油でOK）
- ・ディルやパセリなど お好みで



～ozzkitchen（オズキッチン/和歌山市）さん
からレシピ・コメントをご提供いただきました～

ozzkitchen(HP)はこちら▶



<作り方>

1. じゃがいもはスライサーで2mm幅にスライスし、一旦水にさらし、ザルにあげしっかり水気を切る。
2. ボウルに卵3個を割り入れ、豆乳または牛乳、塩、胡椒、お好みでディルやパセリなどのハーブを刻んで加え、泡立て器でよく混ぜ合わせる。
3. 火をつける前のフライパンにスライスしたじゃがいもを敷き詰め、オリーブオイルを回しかけ、蓋をして中火にかける。
4. じゃがいもが半透明になってから、2.の卵液を加え、蓋をして弱火で6分～10分加熱し、卵がふっくらとして火が通って入れば完成。切り分けてさらに盛る。

<コメント>

じゃがいもが美味しい季節です。
アンデスレッドや、赤じゃがなど皮に色味のあるじゃがいもを使って皮ごとスライスすると見た目も美しくなります。
蓋をすることでひっくり返さなくても上手に焼けます。



<ご意見・ご感想>

広報紙「和歌山が人（わかやマガジン）」へのご意見・ご感想をこちらから
お寄せください。今後の広報誌作成・編集の参考にさせていただきます。



“わかやマガジン”とは、
和歌山県の人（生産者・消費者や農業に関係するすべての人）に親んでもらえる情報誌にしたいという思いを込めた造語です。